

港新聞の発行目的

まじめに生活し働く区民の立場で  
真実を伝え、共に考え、提案し  
よりよい港区づくりに貢献する

# 港新聞 MINATO SHIMBUN

第141号(再刊第58号)

発行 港新聞社 代表・飯田吉一)  
〒552-0005 大阪市港区田中3-3-3  
TEL06-6571-4636 FAX06-6571-4636  
(毎月10~15日、港区全域に33,000部を戸別配布)

2011年5月15日(日)

# 一日も早い復興を!



「東日本大震災への義援金をお願いします」と呼びかけるポイイスカウト

## 東日本大震災 区内で支援続く

「一日も早い復興を!」と東日本大震災被災地への支援活動が全国と同様、港区でも引き続き、様々な創意と工夫を凝らして行なわれています。被災地の苦境に心を寄せながら、「明日は我が身」「苦しい時は

ポイイスカウトが 伝わってきます。特に経済

四月二十九日にはポイイスカウトの力のない学生さんからの力

区大阪第一〇四団が被災地へ、本当に感謝しました。

支援の街頭募金活動を行い、支援のボランティア希望者

ました。幼稚園年長から高はたくさんおられるのに、

校生まで、港区の青少年団なかなか現地へ入れない状

員を中心に二十数人が午前況が気になります。大震災

の二時間、JR弁天町駅前街頭募金活動はこれが初

の三方所に立ち、駅に出入りして、今後も継続的

りする人たちに「東日本大に取組みたいと思ってい

震災への義援金をお願いします」と話していました。

「す」と呼びかけました。熱心に声を挙げていた団

委員長は神谷一寿さん(池島小三年生)は「沢山の

(六)は「震災発生から二方島小三年生)は「沢山の

月近く経ちましたが、依然 たちが亡くなれば、家も流

として被災地に寄せる市民 されて、とても可哀想です。

の皆さんの温かい気持ちが 今日はお金を沢山入れても

## 子供もスポーツマンも マッサージ師も 商人も 創意こらし、街頭で現地で催して

「東日本大震災への義援金をお願いします」と呼びかけるポイイスカウト

本紙の存続へカンパの訴え  
日頃のご支援に心より感謝致します。1997年の創刊以来、「よりよい港区づくりに貢献する」を目的に発行を続けてきましたが、昨今の不況で広告収入が減少し、配布を自力で行うなど鋭意努力しております。存続へ読者の皆様のカンパを訴えるものです。振込先：近畿大阪銀行九条支店(普)1423593港新聞

紙資源節約と環境保全のため名前のないポストには配布していません。ご了承下さい。



被災地支援に立ち上がったマッサージ師の皆さん

「被災者の方たちを直接癒すことはできませんが、こ

午後五時、近隣住民や両院の利用者ら約百人が

「被災者の方たちを直接癒すことはできませんが、こ

石綿の不安がある人は継続的に肺がん検診  
7月15日(金) AM9:30~10:30 肺がん検診  
港区保健福祉センターで  
X線撮影無料・喀痰検査400円<要予約・40歳以上>  
6/3(金)PM2:30~4:00同センターで無料結核健診  
詳しくは☎6576-9882港区保健福祉センターへ

あさやけ  
今年も我が家の外壁を瞬間に覆う、いんくしまし

カーシェアリング  
10分100円  
スタート  
会員制レンタル  
カーシェア タニムラ  
港区弁天4-10-26 ☎06-6571-2355  
受付:平日(月~金)8:00~18:00(詳細は受付まで)

勉強会・打ち上げ・会食・お泊まり等々  
あらゆる集まりは地元の  
経営開発研修センターで  
会議室5(72名、45名、16名、24名、10名) 個室50(各室バス・WC・TV付) 一泊朝食付5,000円  
三井住友銀行・みなと通り  
河村病院  
三先1丁目6-3(港南中学校向かい) ☎6574-5701  
http://www.keieikaihatu.co.jp mail:kenshu@keieikaihatu.co.jp

足の長さ 調整します!  
エネルギー療法  
呼吸調整  
平 日 午前9:00~午後12:30  
午後4:00~午後8:00  
主 日 午前9:00~午後1:00  
健康保険・交通事故  
お取扱い致します。  
松井整骨院  
港区弁天4-10-26 ☎6572-1165  
至大阪港 中央大通り 至九条  
骨盤・頭蓋骨調整